

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	691	地域米消費拡大総合対策事業	会計	01	一般会計
基本施策	43	伊賀ブランドの価値を高め、売り出す。	款	06	農林業費
担当部課名	産業振興部 農林政策課		項	01	農業費
作成者氏名	光岡 菊郎	連絡先	目	03	農業振興費
		22-9666	細目	107	伊賀米等生産振興対策事業
			細々目	03	地域米消費拡大総合対策事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	米消費者	成果(どうなるのか)	米消費者へのPRによって、伊賀ブランド米を普及し、価値を高めます。
本年度事業内容	啓発資材等の購入、啓発イベントへの参加			
開始年度	平成	年度	終了年度	平成
		年度		年度
根拠法令・要綱等				

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.05	0.05	0.05
	人件費合計(A)	360	360	360
②支出内訳(千円)	事業費(B)	32	54	54
	需用費	32	45	45
	旅費		9	9
	その他			
合計(A+B)		392	414	414
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	392	414	414	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
啓発資材費	千円	32	45	45			
啓発イベント	回	2	3	3			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
啓発イベントの実施、参加回数	伊賀米消費拡大啓発イベントの回数をもって指標とします。	回	2 目標 (3)	3	3
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

市としての活動は継続しているものの、予算が少なく消極的になっています。

評価	必要性	4	啓発イベントの開催、参加回数を増やす必要がある。	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	2		
				B